

添付資料 15 整備エリア基本コンセプト

【添付資料】

- ・資 15－1 パース図（参考）
- ・資 15－2 景観デザインの指針の具体化
- ・資 15－3 ファサードの考え方
- ・資 15－4 外装材として用いるルーバー材の考え方

【添付資料に関する説明】

○パース図（参考） 《資 15－1》

資 15－1 は、整備エリアにおける基本コンセプトの全体的なデザイン等を示すパース図（参考）です。建築物のデザイン、動線計画、仕上げ計画等を検討する際は、本資料をご確認下さい。また、ファサード計画についても同様に、本資料のイメージを実現するように検討してください。

○景観デザインの指針の具体化 《資 15－2》

資 15－2 は、整備エリア全体の景観デザインの指針を具体的に示す資料です。建築物のデザイン、配置計画、外構計画等を検討する際は、本資料をご確認下さい。

○ファサードの考え方 《資 15－3》

資 15－3 は、建築物のファサードの考え方を示す資料です。建築物の外部仕上げの材料及び色彩については、本資料のファサードを再現したデザインとしてください。

○外装材として用いるルーバー材の考え方 《資 15－4》

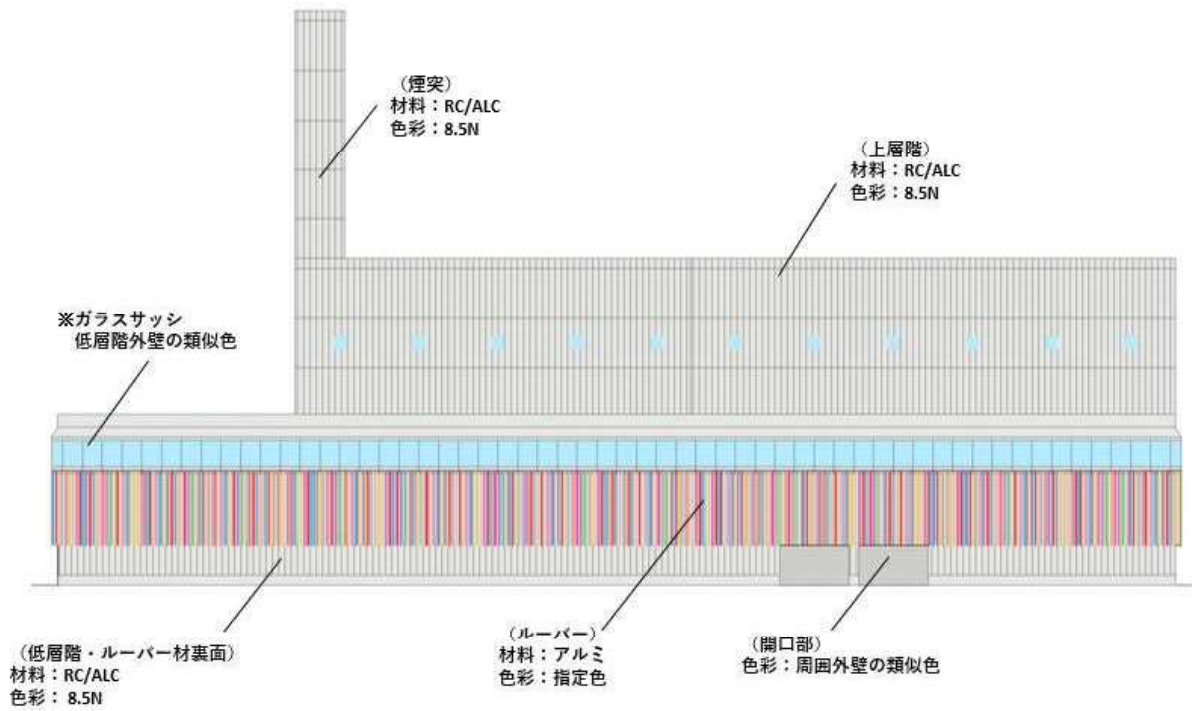
資 15－4 は、外装材として用いるルーバー材の考え方を示す資料です。ルーバー材の配置、形状、色彩等については、本資料を再現したデザインとしてください。



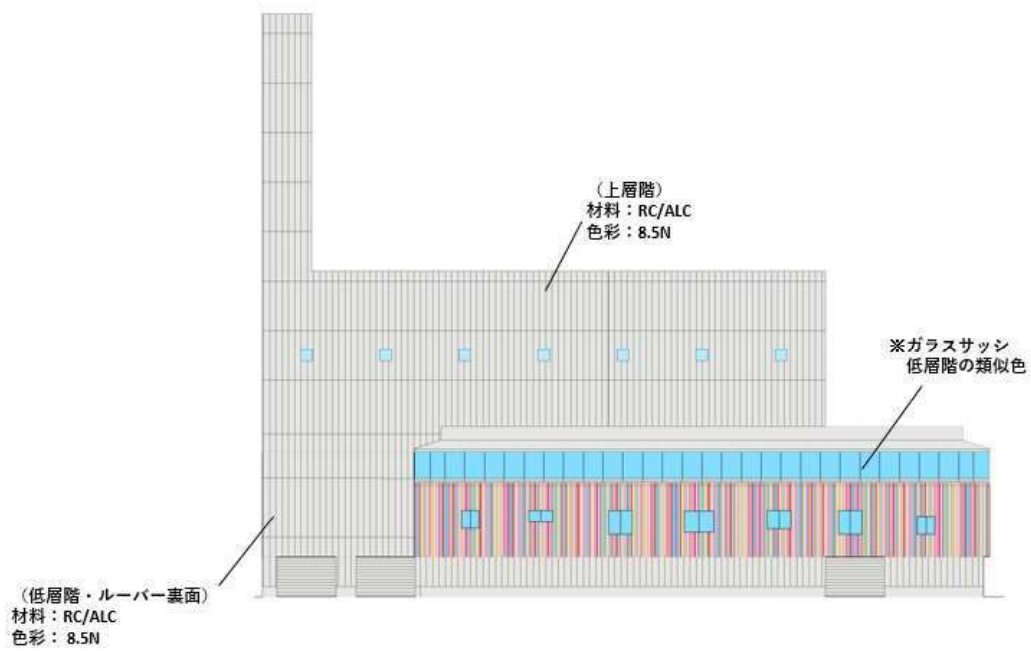
資15-1-1 パース図1 (鳥瞰)



資15-1 パース図2 (南面)



資15-3 ファサードの考え方（東面）



資15-3 ファサードの考え方（南面）

資15-4 外装材として用いるルーバー材の考え方

- (1) ルーバー材は、視点の動きに合わせて見え方の変化を与えるため、縦使い（垂直）とし、製作限界、分掛かりを考慮した長さとして、原則、7.5m とするが、これにより難しい場合（扉、シャッター、窓の前面、車路等）は、短くすることも可とする。ただし、庇等で分断される場合は、その下部についても同様にルーバーを設置する。
なお、ルーバー材の上端及び下端については、塞ぎ材で塞ぐこと。
- (2) ルーバー材は、外壁面のメンテナンス性や外壁面に出てくる排気口等を隠せるよう、外壁面から離れた位置とすること。なお、ごみ焼却施設及びリサイクル施設（以下、「本体建物」という。）の南面及び東面については、見学者通路のガラス面と揃えた位置にルーバー材を設置すること。ただし、これにより難しい場合は、(1)のルーバー長さを確保した上で、見学者通路のガラス面より最低限の範囲で、壁側に寄せることを可とする。
また、本体建物の南側及び東側において、ルーバー材の設置範囲と南側広場又は市道の間で別棟として建物を配置する場合、別棟については、(1)に基づき、ルーバー材を設置すること。その際、本体建物と別棟との棟間については、鉄骨支持材で繋いだ上でルーバーを設置する等の工夫を行い、本体建物及び別棟に設置するルーバー材を連続させること。なお、この場合の棟間のルーバー長さについては、設置可能な最大限の長さとする。
- (3) ルーバー面は、角部を曲線化することにより、基本コンセプトの大方針でもある「ワとワとワ」を表現すること。
- (4) ルーバー材の形状は、施工性や汎用性、経済性の観点から標準的な方形とし、W50xD100 とすること。
- (5) ルーバー材のピッチについては、100mm ピッチとすること。
- (6) ルーバー材の色彩については、本整備エリアが人の集うエリアを目指すものであることから、親しみやすい配色9色に加え、シルバーカラーを挟んだランダムな配色とする。
- (7) 外装材として用いるルーバーカラーは〔表-1 外装材として用いるルーバーカラー〕の通りとする。
- (8) ルーバー材の配色パターンについては、各方向の立面に対して、カラールーバー9色が原則同数出てくるものとし、かつカラールーバーとシルバールーバーの割合が 8:2 となるよう、配色パターンを定めているため、下記事項に基づく配色とすること。
 - ① カラールーバー9本とシルバールーバー2本計 11本のルーバー材ランダムに並べた配色ユニットを、5種類作成。
〔表-2 ユニット別 ルーバー材配色パターン〕
〔図-1 ユニット別 ルーバー材イメージ図〕
 - ② ①で作成したユニットA～Eをさらにランダムに最大 80 ユニットまでを想定し作成。
〔表-3 ユニット別 ルーバー材配色パターン〕
 - ③ 1面でユニットを 80 番目まで使用した場合でも足りない場合は、1番目に戻るものとし、余りが出た場合は、残りカラーは表現しなくとも良いものとする。

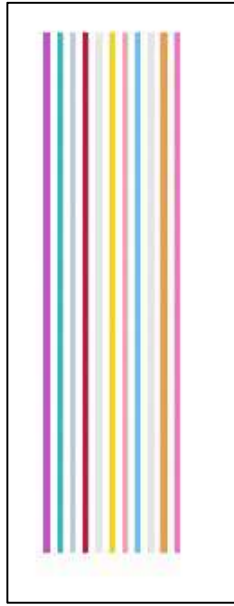
表-1 外装材として用いるルーバーカラー

	カラー名称	RGB	16進数 (マンセル値)
カラーNo1	オレンジ	255,149,71	#FF9547
カラーNo2	ピンク (薄)	255,158,172	#FF9EAC
カラーNo3	緑	39,193,183	#27C1B7
カラーNo4	赤	219,8,57	#DB0839
カラーNo5	青	102,192,255	#66C0FF
カラーNo6	グレー	193,202,212	#C1CAD4
カラーNo7	黄	255,208,16	#FFD010
カラーNo8	紫	194,82,198	#C252C6
カラーNo9	ピンク (濃)	255,111,190	#FF6FBE
カラーNo10	シルバー (アルマイト)	—	8.5BG 8.7/0 (マンセル値)

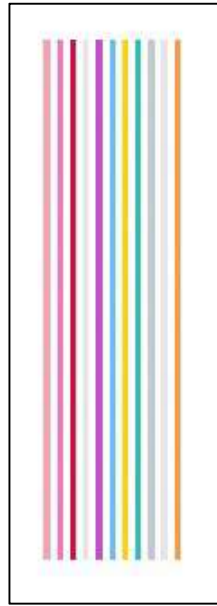
表-2 ユニット別 ルーバー材配色パターン

順番	ユニットA	ユニットB	ユニットC	ユニットD	ユニットE
1	紫	ピンク (薄)	赤	青	グレー
2	緑	ピンク (濃)	オレンジ	紫	黄色
3	グレー	赤	シルバー	黄色	シルバー
4	赤	シルバー	グレー	ピンク (濃)	ピンク (薄)
5	シルバー	紫	ピンク (濃)	赤	シルバー
6	黄色	青	ピンク (薄)	グレー	紫
7	ピンク (薄)	黄色	青	緑	オレンジ
8	青	緑	緑	ピンク (薄)	ピンク (濃)
9	シルバー	グレー	紫	シルバー	赤
10	オレンジ	シルバー	黄色	オレンジ	青
11	ピンク (濃)	オレンジ	シルバー	シルバー	緑

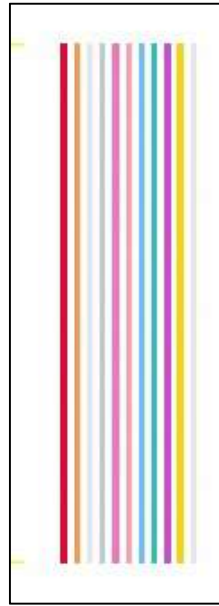
図-1 ユニット別 ルーバー材イメージ図



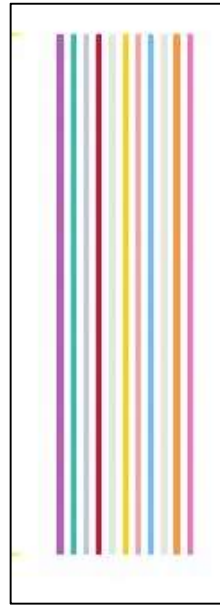
ユニットA



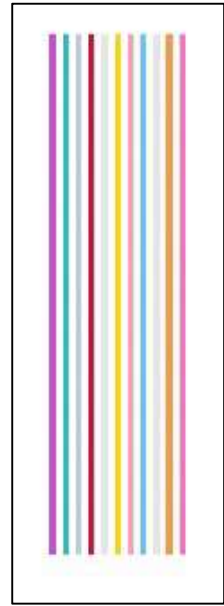
ユニットB



ユニットC



ユニットD



ユニットE

表-3 ルーバー材のユニット配列

順番	ユニット番号	No	ユニット番号	No	ユニット番号
1	ユニットA	31	ユニットC	61	ユニットA
2	ユニットE	32	ユニットA	62	ユニットD
3	ユニットD	33	ユニットB	63	ユニットE
4	ユニットB	34	ユニットE	64	ユニットC
5	ユニットC	35	ユニットD	65	ユニットB
6	ユニットE	36	ユニットD	66	ユニットB
7	ユニットC	37	ユニットC	67	ユニットA
8	ユニットD	38	ユニットB	68	ユニットC
9	ユニットB	39	ユニットA	69	ユニットD
10	ユニットA	40	ユニットE	70	ユニットE
11	ユニットC	41	ユニットE	71	ユニットC
12	ユニットB	42	ユニットC	72	ユニットB
13	ユニットD	43	ユニットA	73	ユニットA
14	ユニットA	44	ユニットD	74	ユニットE
15	ユニットE	45	ユニットB	75	ユニットD
16	ユニットE	46	ユニットB	76	ユニットD
17	ユニットA	47	ユニットA	77	ユニットA
18	ユニットB	48	ユニットD	78	ユニットE
19	ユニットC	49	ユニットC	79	ユニットC
20	ユニットD	50	ユニットE	80	ユニットB
21	ユニットE	51	ユニットB		
22	ユニットB	52	ユニットD		
23	ユニットA	53	ユニットC		
24	ユニットC	54	ユニットE		
25	ユニットD	55	ユニットA		
26	ユニットC	56	ユニットE		
27	ユニットE	57	ユニットA		
28	ユニットB	58	ユニットD		
29	ユニットA	59	ユニットB		
30	ユニットD	60	ユニットC		